

一般質問一覧表

多くの
気になる
課題

坂口 絹代 議員

『防災について』
『乳幼児健診について』



廣橋 時則 議員

『多久市の2050年の大幅な人口減少推計について』



渡島 幸司 議員

『SAGA2024国民スポーツ大会について』
『ネーミングライツ（施設命名権）導入について』



田淵 厚 議員

『市職員の人材確保について』



中島 慶子 議員

『「地域猫」活動について』
『地域公共交通（ふれあいバス・タクシー）について』



香月 正則 議員

『市道について』
『交流スペース彩りについて』



議案質疑

提出された議案について、議案の提出者（市長が議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねること

田淵 厚

■新規出店者誘致支援事業補助金について



事業と同様の補助事業を実施しています。中心市街地以外の地域は市が補助を行うことで、中心市街地以外の地域も対象となるようにしました。

Q この事業の詳細は。

A 中心市街地以外の市内の地域で空き店舗などを活用して新たに出店を誘致するために、その改装費を補助する事業で、開店に必要な内装、外装、空調、水回り設備などの工事費を補助対象とし、500千円を上限に補助します。

Q 対象地域を中心市街地以外の地域とした目的は。

A 現在、中心市街地の区域内における空き店舗などへの出店については、一般社団法人たく21がこの

Q 開店してからの約束事はあるのか。

A 長く営業を続けていただくことが前提となりますので、複数年以上営業を続けることを条件として考えています。

Q 資格や選定方法はどうか。

A 暴力団などでないものなど基本的な条件と併せて、今回の補助金の趣旨に沿った条件を設定する予定です。また、選定方法については、書類選考を行い、プレゼンテーションによる2次審査を行います。

中島 慶子

■DX関連事業について



Q 証明書など発行手数料キャッシュレス環境構築及びセミセルフレジについて。

A 現在は証明書など発行手数料の支払い方法は、現金払いのみとなっていますが、今後はクレジットカードやQRコード決済が可能となるような、キャッシュレス機器を導入し、同時に自動釣銭機能を搭載したセミセルフレジを導入するものです。

Q コンビニ交付サービス構築について。

A 土日祝日を問わず、6時半から23時までの間、マルチコピー機などが置いてある全国のコンビニエンスストアでマイナンバーカードを使い証明書を取得できるサービスです。

Q 書かない窓口について。

A 市役所窓口での手続きの際、転出証明書やマイナンバーカードの情報を読み取ることで、住所、氏名、生年月日を印字し、各種申請などの手書きする項目を最小限に抑えるものです。

Q オンライン施設予約構築及びスマート鍵ボックス設置について。

A 24時間、場所を問わず、お手持ちのスマートフォンやパソコンにより、オンラインで施設利用の申請を行うことができるサービス。スマート鍵ボックスについては、鍵の収納ボックスを設置し、オンラインで通知されたパスワードでボックスを開錠することにより、利用者の利便性の向上、施設管理の業務軽減を図るものです。

市丸 勝義

■多久市中小企業融資金の貸し付けの一部改正について



Q 今回の改正での変更点と目的は。

A 融資の申込みの方法について、これまで多久市商工会が窓口となり、市が貸し付けの決定を行っていたものを直接金融機関へ申し込むこととし、より迅速に融資が行われるようにするものです。

Q 多久市中小企業融資金の制度の詳細は。

A 市、金融機関、信用保証協会の3つの機関が連携して実行する融資で、制度融資といわれます。市が一定の資金を金融機関に預け入れ、金融機関はその預託金に自己資金を加えた金額を融資資金として融資を行うものです。市はこの制度を利用される中小企業の負担を軽減するため、信用保証協会に信用保証料の全額を補給しています。

Q 事業者はコロナ自粛時の運転資金借入れの負担が大きいようですので、広報については。

A 多久市商工会など関係団体と金融懇談会を開催し、地域の小規模事業者の業種ごとの景気感や資金需要の動向、コロナ関連の貸付け後の借換えニーズ状況など情報共有を行っているところで、市としても、融資制度の継続やその情報発信に努めていきます。